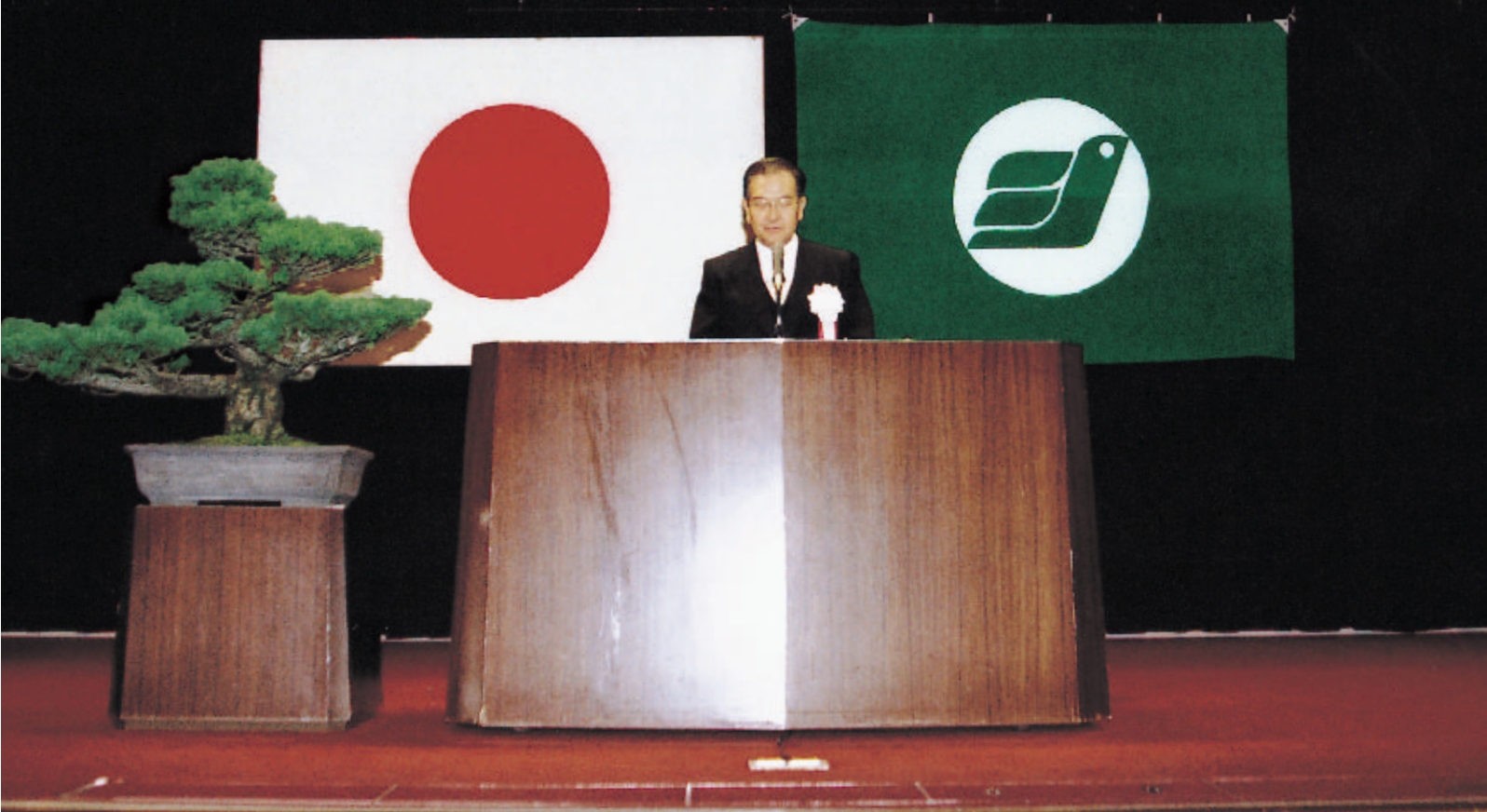




重信町閉町記念式典



閉庁…、
そして新たななる
歴史の始まり

しげのいづ 広報

平成16年9月
特別号



町歌斉唱

重信町から東温市へ 始めの一步



功勞者表彰



町旗降納

9月7日(火) 町民会館において、9月21日「東温市」誕生に伴なう重信町閉町式が執り行なわれました。式典では、和田町長の式辞、佐伯町議会議長あいさつに続いて町政発展に功績のあった方々(自治功勞者28名、福祉功勞者5名、産業功勞者9名、教育功勞者8名)への表彰が行なわれました。

最後に町旗の降納が行なわれ、重信町48年の歴史の幕が降ろされました。



重信太鼓



重信音頭



万歳三唱

重信町の歩み

昭和31年に誕生し、半世紀近くにわたり人々を育んできた重信町。今その足跡を振り返ってみましょう。



愛媛大学附属病院

上重信橋の渡り初め式



健康優良校全国特選に
湧く児童たち



観月祭



上村大橋完成



祝町制30周年記念式典



第1回どてかぼちゃ
カーニバル



祝町制20周年記念式典



伊予鉄横河原線電化



拜志大橋開通式



国道11号線バイパス開通

重信町庁舎



ツインドーム重信

- 昭和31年9月 南吉井村・北吉井村・拜志村が合併して重信町が誕生
- 昭和32年1月 第1回重信町成人式
- 5月 第1回町民大運動会開催
- 昭和33年4月 吉井中学校に拜志・山之内中学校を統合し、重信中学校と改称
- 昭和34年9月 上重信橋完成
- 11月 新町建設促進優良町として自治大臣表彰、全国町村会長表彰受賞
- 昭和37年3月 上林のヘニモンカラスシジミ(鱒が県指定天然記念物となる
- 昭和39年3月 重信町庁舎落成・移転
- 8月 愛媛県立「清愛園」開園
- 昭和40年4月 県立第一養護学校創立
- 昭和42年3月 中央公民館落成
- 5月 町制10周年記念式典挙行
- 10月 伊予鉄横河原線が電化
- 昭和44年1月 町営簡易水道完成、見奈良・田窪・牛淵へ給水開始
- 3月 山之内小学校が閉校となり、北吉井小学校に統合
- 昭和45年3月 層塔・五輪塔群・経塚「下林」を町文化財に指定
- 11月 山之内麓に塵あい焼却場完成
- 昭和47年3月 南吉井第二保育所を新設
- 4月 県立第二養護学校開校
- 7月 松山刑務所完成し、10月に移転
- 昭和48年4月 県立第三養護学校開校
- 昭和50年1月 重信町誌発刊
- 昭和51年6月 町制20周年記念式典挙行
- 9月 町章改正
- 10月 愛媛大学附属病院開院
- 昭和52年3月 消防団、日本消防協会表彰受賞
- 昭和53年4月 北吉井、南吉井、拜志農協が合併し「重信町農協」発足
- 東温消防署業務開始
- 重信町商工会発足
- 昭和54年3月 学校給食センター落成移転
- 5月 町営志津川墓園完成
- 7月 北吉井、拜志森林組合が合併し「重信町森林組合」発足
- 鼻高面外3件、町文化財に指定
- 昭和56年3月 町民会館「中央公民館・老人福祉センター」落成
- 4月 町民憲章、町花「ぎく」・町木「もくせい」に制定
- 7月 大ツツジ「見奈良」、蓮炭化石「山之内」、三十六歌仙図「北野田」町文化財に指定
- 11月 トレセン落成
- 昭和57年9月 国道11号バイパス開通「志津川・松山」
- 昭和59年3月 東温消防署・重信消防団、消防庁長官表彰(羊頭綬)受賞
- 昭和60年3月 町立図書館・歴史民俗資料館落成
- 9月 第1回どてかぼちゃカーニバル開催
- 昭和61年11月 町制30周年記念式典挙行
- 昭和63年4月 商工会館落成
- 6月 重信町土地開発公社設立
- 8月 重信町農村環境改善センター落成
- 平成2年11月 上村大橋完成
- 平成4年4月 愛媛県花き総合指導センター落成
- 7月 国道11号線バイパス開通「志津川・川内」
- 平成5年3月 重信川みんなの広場「牛淵」完成
- 平成7年4月 川内町重信町組合立斎場落成
- 平成8年6月 町制40周年記念式典挙行
- 平成9年2月 松山自動車道「川内」伊予開通
- 3月 上林地区浄化センター落成
- 重信クリーンセンター落成
- 重信町総合公園一部開園
- ツインドーム重信落成
- 平成11年3月 新庁舎落成
- 平成12年3月 佐古ダム完成
- 平成13年1月 除ケの堰堤「山之内」が国指定の有形文化財となる
- 4月 重信町総合公園事業完成
- 平成16年1月 全国町村会長表彰受賞
- 平成16年9月 「東温市」発足予定